

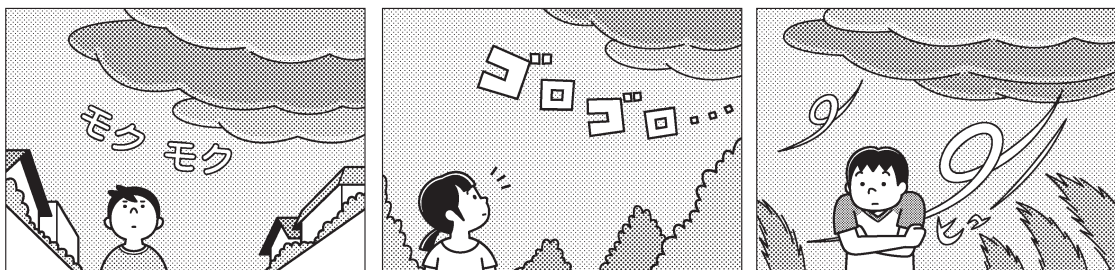
安全だより



急な大雨や土砂災害などから身を守るために！

もうすぐ、夏休み。屋外で過ごすことも増えてますが、晴れていても、急に大雨や雷雨になることがあります。この天気が急変するサインや、土砂災害が起こるサインを見逃さずに、速やかに安全な場所に避難しましょう。また、状況によって避難所へ行けない時は、屋内でも2階以上の、土砂災害や浸水の恐れがない場所に避難してください。

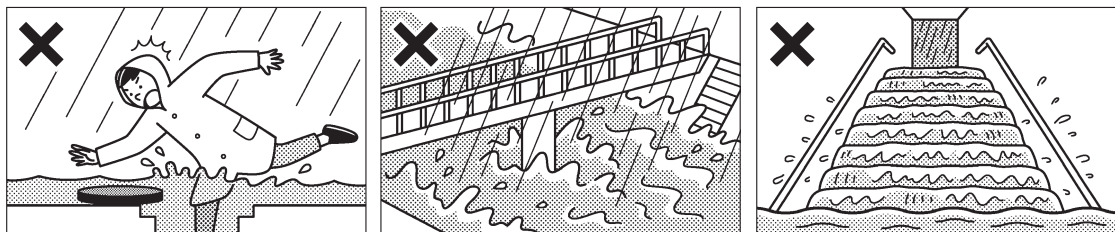
積乱雲が近づくサインを見逃さない



真っ黒い雲が近づいてくる 雷の音が聞こえてきた 急に冷たい風が吹き出す

積乱雲が近づくと、まもなく激しい雨と雷などがやってくるので、川などの水辺から離れて、速やかに安全な場所へ避難しましょう。外では、気象情報をこまめに確認し、空の変化に注意を払うことが大切です。

大雨の時は、川や地下などの危ない場所に近づかない！



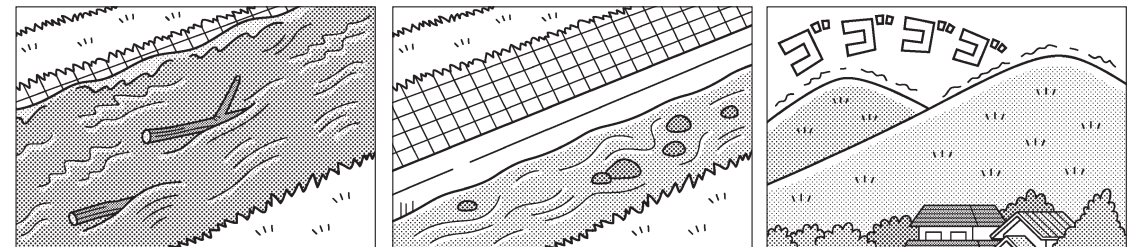
道が水につき、マンホールや小さな水路に気づかずに落ちる 大雨で水の増えた川や用水路に落ちて流される 大雨で地下道に水が流れ込んでおぼれる

集中豪雨が起きると、河川が急に増水し（今いる場所が晴れていても、上流の空に、黒い雲があれば注意）、氾濫（はんらん）することがあります。また、家屋浸水、道路冠水、地下街や地下室へ水が流れ込むこともあります。

土砂災害のサインとは？

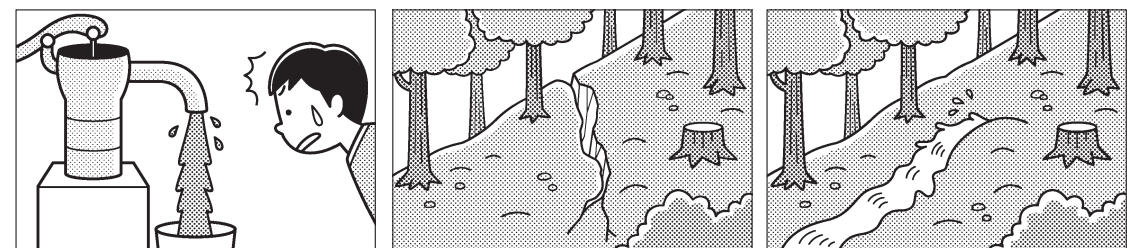
集中豪雨などによって、すさまじい破壊力を持つ土砂災害が発生することもあります。土砂災害のサインを感じたら、安全な場所へ避難後に、市区町村などへ連絡してください。

土石流 ●山腹、川底の石や土砂が集中豪雨などのために、一気に下流へと押し流される



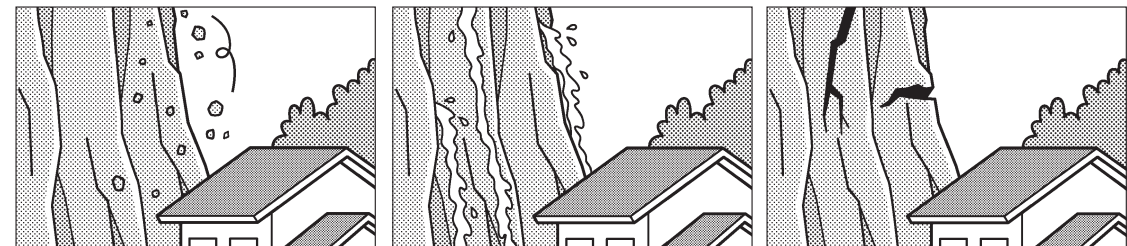
川の流が濁り、流木が混じり出す 雨が降り続けても川の水位が下がる 山鳴りがする

地滑り ●大雨などのために、山腹などの斜面の土地の一部が滑り落ちる



沢や井戸の水が濁る 地割れができる 斜面から水が噴き出す

崖くずれ ●大雨などのために、崖がくずれ落ちる

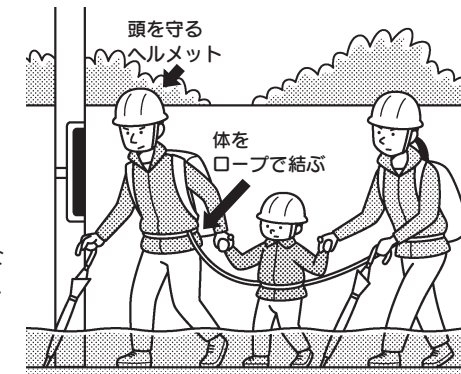


崖から小石がパラパラと落ちてくる 崖から水が湧き出ている 崖に割れ目が見える

身を守るポイント

- ハザードマップで避難場所や避難方法を確認
- 川遊びの時は、上流の天気予報も確認
- 気象庁HPなどの防災気象情報を収集する
- 危険が迫る前に避難 ●各自治体の避難勧告に従う
- 水の中を避難する時は、①ぬげにくい靴をはき、②持ち物はリュックに入れ、③側溝などへはまらないように長傘などで水底を確認、④子どもの手を離さない、などに気をつけて歩きましょう。

※浸水している道路で水の流れがある時は、水深20cm程度でも、流されて歩行は危険になります。



↑ ひものある靴（長靴は不可）